

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
毛糸ぽんぽん	高	しごと (職業)	大谷泉

<ねらい>

- ・作業工程を理解して丁寧に作る。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

3つのグループに分かれる。

①毛糸巻き機で毛糸を巻く。

1. 毛糸巻き機に毛糸玉をセットする。
2. 毛糸巻き機で最後まで巻いていく。巻き終わったら報告をする。

②大きなぽんぽんメーカーで作る。

1. ①毛糸巻き班が巻いた毛糸を使ってメーカーに巻いていく。
2. 1で作った毛糸を糸を使って結び、（結んでもらい）、ハサミで切り離す。

③小さなぽんぽんメーカーで作る、はさみで丸くカットする。

1. ①毛糸巻き班が作成した毛糸を用いて、市販のぽんぽんメーカーを用いて巻く。
2. 糸で結び（結んでもらい）、ハサミで切り離す。
3. 仕上げの作業としてハサミで丸くカットする。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・①～③の工程に分けたので、それぞれの生徒に合った活動ができた。
- ・どこまで出来ると完成かが少し分かりにくく、生徒が判断出来ないことがあった。
- ・回数を重ねることで、自分の作業に見通しをもち、落ち着いて活動することが出来た。（2時間分落ち着いて活動する生徒が多かった。）
- ・完成したぽんぽんはキーホルダー、ストラップとして作成したが、キーホルダーの取り付けや糸の結び目の固定など、最終仕上げは教師作業になってしまい、一つずつ作らなければならず、負担は大きかった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

毛糸巻き機、②大きなポンポンメーカーは教師作成。

ストラップ、キーホルダー部品、鈴（100円ショップ）

毛糸は廃材と市販のもの（100円ショップ）

仕上げ作業にポンド（GP クリアー）、ハサミ、たこ糸、ラジオペンチ



←教師作成のぽんぽんメーカー



←完成したぽんぽん